

Mizuho Daily Market Report

2025/2/19

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	152.00	152.06	+0.55	▲0.43
EUR	1.0461	1.0446	▲0.0038	+0.0085
AUD	0.6353	0.6353	▲0.0003	+0.0058
SGD	1.3429	1.3423	+0.0007	▲0.0108
CNY	7.2823	7.2754	+0.0111	▲0.0315
MYR	4.4480	4.4455	+0.0117	▲0.0248
THB	33.73	33.69	▲0.02	▲0.37
IDR	16278	16275	+60	▲100
PHP	58.23	58.16	+0.13	▲0.04
INR	86.98	86.95	+0.07	+0.12
VND	25523	25527	+51	▲2

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.550%	+7.4 bp	+1.5 bp
日本(10年)	1.430%	+3.5 bp	+11.3 bp
ユーロ圏(10年)	2.493%	+0.4 bp	+6.3 bp
オーストラリア(5年)	4.096%	+5.7 bp	+12.1 bp
シンガポール(5年)	2.772%	+2.3 bp	▲1.4 bp
中国(5年)	1.542%	+1.4 bp	+10.4 bp
マレーシア(5年)	3.617%	+0.0 bp	▲0.1 bp
タイ(5年)	2.089%	▲0.8 bp	+1.9 bp
インドネシア(5年)	6.531%	▲3.5 bp	▲8.4 bp
フィリピン(5年)	5.885%	+0.5 bp	+2.3 bp
インド(5年)	6.642%	▲0.2 bp	+0.9 bp
ベトナム(5年)	2.443%	+1.7 bp	+3.7 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	44,556.34	+0.0%	▲0.1%
N225(日本)	39,270.40	+0.2%	+1.2%
STOXX50(ユーロ圏)	5,533.84	+0.3%	+2.7%
ASX(オーストラリア)	4,751.49	▲0.1%	▲0.1%
FTSTI(シンガポール)	3,925.56	+0.5%	+1.7%
SSEC(中国)	3,324.49	▲0.9%	+0.2%
SENSEX(インド)	75,967.39	▲0.0%	▲0.4%
JKSE(インドネシア)	6,873.55	+0.6%	+5.2%
KLSE(マレーシア)	1,584.84	+0.1%	▲0.3%
PSE(フィリピン)	6,094.96	+1.7%	+1.8%
SETI(タイ)	1,257.48	+0.1%	▲2.1%
VNINDEX(ベトナム)	1,278.14	+0.4%	+0.8%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	315.53	+1.1%	+0.7%
金	2,936.02	+1.4%	+1.3%
原油(WTI)	71.85	+1.6%	▲2.0%
銅	9,401.15	+0.9%	+1.8%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	150.60	—	152.80
EUR/USD	1.0200	—	1.0550
AUD/USD	0.6085	—	0.6380
USD/SGD	1.3340	—	1.3530
USD/CNY	7.2410	—	7.3240
USD/INR	4.3800	—	4.5430
USD/THB	33.40	—	35.15
USD/IDR	16100	—	16500
USD/PHP	57.65	—	59.20
USD/INR	85.80	—	87.80
USD/VND	24,100	—	25,600

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (8)	>	Bear (0)
USD/SGD	Bull (7)	>	Bear (1)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel. 65-6805-4100

【為替】

アシア時間のドル円は151円台半ばでスタート。朝方に伝わったウォラーFRB理事の発言等を受け米金利が上昇。ドル円もこれに追随する形で上値を伸ばし、一時152円台前半まで上昇した。ただ足許の日銀利上げ観測の高まりが意識されて上値は重く、引けにかけては151円台後半まで下落し海外へ渡った。アシア通貨は下落した。米連邦準備理事会(FRB)のウォラー理事の発言を受けてドルが上昇した。特にインドネシアルピアとフィリピンペソが全体の下げを主導していた。

連休明けのNYのドル円は151円台後半でNYオープン。NY朝方は2月NY製造業景況指数が予想を上回り、S&P500が過去最高値付近で取引される中、リスクオンからドル売りが先行し、ドル円は151円台半ばまで下落するが、その後はロシアとウクライナの停戦がすぐに決まるとの見方が強まっていたものの、米国とロシアの協議が何も決まらなかったことからその後はドル買いが優勢となり、ドル円はじり高で推移し152円台前半まで戻し、そのままの水準でクロースした。

【金利】

前営業日の米金利は上昇。ウォラーFRB理事の発言等を受け米金利が上昇。その後も、米露がウクライナ停戦で制裁解除の方針について議論を行ったことで、米10年債利回りは一段と上昇。引けにかけて上昇を続け、米10年債利回りは前営業比+7.4bpの4.550%でクロースした。

【予想】

本日のドル円は上値の重い展開を予想。本日は日銀の高田審議委員の講演が予定されており、タカ派発言が警戒されている。日銀の次回利上げに対する市場の織込みは依然として、9月以降だが、引き続き、市場織り込みの前倒しが警戒される。

【本日の予定】

(日本) 12月 コマ機械受注 / 1月 貿易収支
(日本) 輪番 1-3y、3-5y、5-10y、25y超
(日本) 高田日銀審議委員会見
(アジア) 1月 フィリピン 総合国際収支
(アジア) 1月 中国 新築住宅価格 / 中古住宅価格
(アジア) 1月 豪 ウェストハック 景気先行指数 / 4Q 豪 賃金指数
(アジア) NZ 金融政策会合
(アジア) インドネシア 金融政策会合
(欧州) 12月 ユーロ圏 ECB経常収支
(欧州) 12月 英 住宅価格指数 / 1月 英 CPI / PPI / 小売物価指数
(欧州) 独 国債入札(10Y)
(米国) 1月 住宅着工件数 / 建設許可件数(速) / 住宅建設許可(速)
(米国) 2月 ニューヨーク連銀サービス業活動
(米国) FOMC議事要旨
(米国) 国債入札(20Y)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。